活用状况選択肢

A 実施中の事業・施策の改善

B 現在、検討している事業・施策の参考 2

C 今後、事業・施策を検討する際の参考 :6

n	その他	.0

	アンケートのテーマ名	アンケート実施期間	会員数	回収数	回収率	アンケートの目的	活用状况	活用状况詳細	課名
1	「ムジークフェストなら 2014」開催について	2014/7/10 ~	229	189	82.5%	今年で3回目を迎えた音楽祭「ムシークフェストなら2014」が、6月14日~29日の1 6日間にわたって開催されました。 毎月展刊各世270以上の公成が催され、たくさんの方々に奈良の音楽祭を楽しん でいただきました。 第四日である。 第四日では、日本の皆さんのご意見をお問きし、今後の音楽祭の念画・運営に 活剤させていたくものです。また、毎年度と位に実際開きしありますが、昨年度から の認知度の向上があったかどうかなどを検認させていただだためのものです。	A 実施中の事業・施策の改善	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	文化振興課
	有機農業等で生産され た農産物に関する調査	2014/7/16				属で比甲環21年3月に展有振騰素性差計医を策定し、有機農業の限分組分拡大に向 で、新鮮素性時代情報発揮の放り組合。支援、一人人へごで30円、寮良県原 均に、守込1、農業シンボルマークの原用等に勢びで参りました。その結果、有機農業 に取り組む人・発酵が効率するだと一定の原果を行いるころです。 このたび、さらなる有機農業の取り組み面積地大に向けて限有機農業推進計画の見 直と検討しております。つきまして、有機農業に対する認知度とニーズの把握を行 うため、アンケートの回答にご協力いただけると参いです。	A 実施中の事業・施策の改善	・アンケート結果より、消費者の有機機体制に対する関心の高さや、循格・入手方法など 購入時の問題点などが明らかとなった。 ・奈良県有機機業推進計画の必訂本を作成するに当たって基礎データとして活用すると ともに、消費者への有機機乗の密条や利便性向上につながる取組支援について次年度 からの事業予算を確保した。	農業水産振興課
2	南部地域及び東部地域 に関する意識調査	2014/7/24	230	188	81.7%	展病部・東部地域は、過減地域を多く抱え、人口減少や超高的化に重面しています。 展示に、これまでから住み続けられる影域に目指して、病部・東部地域の振興を図る ための監察を展出してきましたが、よっな振興を図る等とするため、原民の合核の 用部・東部地域との関わりできなの。 原民の音板の 一部では、日本の一部では、日本の一部では、東京の一部では、 「中の地域には、日本の一部では、日本の一部では、東京の一部では、 日本の地域には、東京の一部では、日本の一部では、日本の一部では、 日本の世域には、東京の一部では、日本の一部では、日本の景脈を抱 える地域には、東京の一部では、日本の一部では、日本の景脈を抱 東京を地域には、東京の、田田等にかっまれます。	A 実施中の事業・推集の改善 C 今後、事業・推集を検討する際の参考	平成27年4月他行の南部振興基本計画及び東部振興基本計画の策定にあたり、競査 結果企参考にした。また、同緒発生南部東部地域のデータ集にも搭載し、今後の南部東 部振興主集の参考にしていく。	復旧·復興推進室
	結婚支援について	~ 2014/7/30				東良県では総合的な少子化対策に関する計画策定の作業を進めています。結婚も 少子化対策の1つの大きなテーマととらえており、結婚支援の方向性上について指揮 のご意見をお削し、計画策定の参考にさせていたださたいと思いますので、ご協力よ ろしくお願いいたします。	B 現在、検討している事業・施策の参考	・平成27年度以降の計画策定と具体的な結婚支援の取り組みの核計資料の一つとして 活用した。 ・平成27年度には、NPOやボランティア団体、企業、市町村等、様々な主体間の協働に よる結婚支援活動を支援する事業を実施する。	子育で支援課
3	環境問題に関する意識 調査について	2014/8/7 ~ 2014/8/13	233	193	82.8%	展長の皆様が日常生活において、地球温暖化問題をはじめとする環境問題に対して どのように考え、どのような歌り組みをされているかを調査します。このアンケートで は、特に「最後」項目環境」が整理最低(第二本・簡電をひ)につめ問題)及び生物 参様性のの実見について、それに対する意識や気軽等を使ります。 これらの結果は、今後の変良展の環境に関する態度の参考資料といたします。	C 今後、事業・施策を検討する際の参考	アンケート結果を、非年度(平成22年度)に策定予定の「奈良県環境総合計画」の重点 項目立てや「されいに暮らす奈良県スタイル」推進事業(平成27年度〜)の連修管理等 に活用する予定。	環境政策課
4	県の広報媒体について	2014/8/21 ~ 2014/8/27	243	205	84.4%	県では、広範誌やテレビ、インターネットなど多様な媒体を利用して県政情報を発信しています。 ています。 そこで、昨年度に引き続き、県政広報の中心媒体である県広報誌「県民ビより落良」 とテレビ版「県民ビよりな自ならいかは」」」。さらには、県の問題や信意、効果と浮き 思りまする構造の機能が最近であり、からいは、場合の問題が信意、効果と浮き 最近りまる保証の機能が最近というの疑知度などと残査し、より一層の内 音光楽を図るためアンケートを行います。	A 実施中の事業・施策の改善	・アンケート結果から、「周長だより奈良」については真砂情報の入手媒体として定着しており、また、寄せられた自由意見から、指数情報についても有効に活用されていることがあります。、また、寄せられた自由を見から、指数情報についても有効に活用されていることがあせられており、平成と7年度は、年間16ページ指やした上で、この上情報の情について一層の光条を図る・・・・ カ・ナーン・アン・コン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	広報広聴課
5	こころの健康に関する 意識調査	2014/9/4 ~ 2014/9/10	247	211	85.4%	このアンケートは、県民の 音様のこころの健康に関する影施観査です。 類雑は、現在のあなた 自身のこころの健康や、自治体の広範の利用しやすさ、様々 な相談覧のの関東などについてお問としています。ころの健康を考え合中で、自教 予防の最高が欠かせないため、自教に関する質問も一部あんでいます。 デリケートな内容であるため、必須両令でない実開に関しては、お茶えいただかなくて も次に進んでいただけます。 今後の 県民のころの健康に関する情報配信等の取り組みに活かすことを目的にして でおりますので、発酵ご協力いただきますよう。よろしくお願いいたします。	C 今後、事業・施策を検討する際の参考	・アンケー結果のころの健康についての設定項目では、142年条果県自設分策念院 原金線米や14年内原用自設対策に関する意態度基果上ほぼ同様な紹介が見られ た。自治体の広場の利用していといった同様によりである。 の項目では、一番よく知られている窓口でも利用で、他の相談窓口では約2初程度の 周知であった。 ・これらの結果から、岩布者に利用してもらいやすい、スマートフォンに対応したホーム ページでグルを行い、その中で相談窓口の本内を能載する予定である。(平成27年3月1日 自設対象が大に、その中で相談窓口の本内を能載する予定である。(平成27年3月1日 自設対象が大田にあわせてホームージを変更の予算	保健予防課
	古事記・日本書紀・万葉 集についての認知度、 興味度調査	2014/9/18				泰良県では、古事紀元成100年目にあたる2012年から、日本書紀元成100年目に あたる300年までの3年に交ぶ長期のスパンで、記紀 万歳2万25 かり 注音送します。そで、正事だ・日本書能・万漁集について、計略の図記度、興味変を名問いいたいと思います。 このアングートは平成21年度より目核の設問で実施しておりますが、毎年による変化も拒徊にたいと思います。 観いいたします。	A 実施中の事業・施策の改善 C 今後、事業・施策を検討する際の参考	平成22年度から同じ貨間を行ったため、「配配・万葉」に関する県民機運の変化を観察 できた。5年分のデータ整備によって、県民の認知底、興味度等がより鮮明になり、また、記述式回答にも機械的にご回答いただき、今後の事業展開方向を考える限の参考 となった。	ならの魅力創造課
•	「祈りの回廊」について の認知度、興味度調査	~ 2014/9/24	247	188	76.1%	泰良県では、奈良大和路の社寺を中心とした典深い魅力に触れ、広ぐ奈良の素晴ら しまに対する話録を添かていただことを目的たして、発生 後ん物別開係をはむめたし た社寺での遺跡を消がりの間あり搭重しています。そこで、1折りの間部について の認知度や興味度をおなさまにお何いしたいと思います。 このアンケードキャ放は4度に自体の設而で策しましたが、経年による変化も把握 したいと思いますので、過去のアンケードにお答えいただいた音技も側値のをお願いい たします。	A 実施中の事業・施策の改善 C 今後、事業・施策を検討する際の参考	作年度と比べ、「祈りの回廊」パンフレット、ホームページともに認知度は上がっている が、さらに向上させるために、パンフレットをより多くの方が手にした。N、観光来内所、道 の家での配布数を増やした。季節の電荷を登りがしがか多かったの、パンフレット での社を案内ページに定のアイコンを入れて、見やすくした。「新りの回廊」を知っていて も実際に社を支援的した方はその半数であったため、より多くの方に社寺に来ていただけるよう内容をさらに充実させたい。	ならの魅力創造課
7	消費の現状と今後について	2014/10/2 ~ 2014/10/8	247	192	77.7%	消費税率8%への引き上げを控えた昨年10月に、今後の消費行動や新しなナープレルに用大工管機能設計についてお問いましたが、今回は、消費税率が引き上げられ、中での現状に対する消費が高速について、お同かせ下さい。 また、場所での消費活性と簡素として発生している「生活を提せんとん・プレミアム局 高齢・中国、19年の同様用発生とことが多いポインルードについてもお問いします。 当様かかいただいたご恵見は、今後、県内の消費活性との施業に反映させてまいります。	A 実施中の事業・施策の改善 B 現在、検討している事業・施策の参考	アンケート結果から、プレジスは商品券に対する原知度は高く、ニーズもうかがえることから、平成27年度も総裁して商品券を発行し、展内での消費活性化を図る。 ・一方、事業を知らない方もおられたため、事業周知「向けた取組の強化を図っていきたい。 ・このアンケート結果や他の統計資産結果などを溶まえ、消費行動につながる能策を検討していく。	産業政策課
	奈良の景観施策に関す る意識調査	2014/10/16 ~ 2014/10/22	247	201	81.4%	寮良田は、世界に持る多くの歴史文化造産と、豊かな自然環境等に恵まれた地であり、東山流域が中り育てられてきたところです。 原展の気能を乗して風格のあるのとは、これを次世代に引き継いでいくため、平成 21年に、寮良県景教計画(を書か、いろいろな原産(推進してきました。 この「東良県秀教計画(かまか、かろいろな原産(推進してきました。 この「東良県秀教計画(かまたのをを発達したこと等後)、長既の贈さまが、景 城川でいてもっておられる意識やご恵見を伺い、今後の参考にさせていただきたいと 考えております。	C 今後、事業・施策を検討する際の参考	アンケート結果から、奈良県の素製に対して求められていることや、素製法に基づく届出や広告物のルールについての考えをうかがい知ることができたので、とういう素験をどういうかたちで守り育てていくべきか、また、今後の規制見直しに向けての材料としたい。	景観・自然環境課
9	教急電話相談に関する 調査	2014/10/30 ~ 2014/11/5	247	204	82.6%	寮島原では、「秋急車を呼んだ方が良いのか」、「歳ぐ」「隔後機関への受診が必要か だうか」、「応急手もの方法が知りたいなどの相談に、看機器や付出級が同能を立分だ する相談窓 ロ (寮良県秋急安心センター相談がイヤル:まプコ(9)を24時間体制で開 放しています。 本電話相談窓口については、平成22年度にもアンケート調査を実施しておりますが、 寺園はての後の意及等発売者の効果、利用目的、海足度等について開査し、今後の 書及居長及び来る設置の参考さらものです。	A 実施中の事業・施策の改善	・アンケート結果については、平成27年2月24日開催の奈良県教急安心センター事業検証会にて報告を行った。 ・アンケート結果からは、利用者の80%以上が電話相談の結果について「適切だった」と 回答しており、1件7119」事業に対する帳長の満足度は高いものの、認知度は80%設と 低いため、今後も機器的に広報・密発活動を継続していく。	地域医療連携課
10	県営都市公園のニーズ 調査	2014/11/13 ~ 2014/11/19	247	190	76.9%	奈良県には現在:10県産都市公園があり、それぞれに特殊のある都市公園として 影像、密域運を使うでは多くが、中間でいたけいています。昨年度に引き締合。これ 5場、裏部の公園のニースを把握、後の実施事業の参与させていたで、ことも かけ、医設証者、利活用、維持管理に関するアンタート戦争を行います。こ協力よろし くか感いします。	A 実施中の事業・施策の改善	・アンケート結果から、異常期不公園でのイベント、馬見丘能公園だサポーター制度、条 風泉、電雨海は金金のドサポについて起助度が出いことがわかった。このことを請求 ス、平成さ7年度以降の広範ツールの更なら充まを図る。 奈良良、酒市線化金金への募金について、配き品がもらえることが一つの影機となり うち(回答対象者の23つ)ことから、平成27年度において配き品(オリジナル場はがき)の 配布だ行う、 ボランティアを貸することを深調する理由として、定用的な参加が難しいということがう かがえた、平成26年度に成けしたチューリップ採用の紙上げ体験のようなポランティア体 数型イベンドによるか加機を提供し、ボランティアを終着の機加にながボランティア体 数型イベンドによるか加機を提供し、ボランティアを終着の機加になが、ボランティアを	公園緑地課
11	バスの利用促進に関す るアンケート調査	2014/11/27 ~ 2014/12/3	247	202	81.8%	南風県では、効率的で持続可能な地域公共交通の確保に向けて、知事を会長として 各市前計長、交通事業者の代表及び近後運輸局で開催した。毎日県地域交通改造的 施設とはいい、毎年の利用状況等に基づいた時候、Vの運行計画の見重しを行う定と そのためには、地域の主張スタイルを踏まえた移転・一人を観聴をいませずること でからがには、地域の主張スタイルを踏まえた移転・一人を観聴をいませること が必要なあると考えており、展風の前さきのご他が定野さ、地域公共交通の改善を検 封する基础 提供させていたさかに参えております。 ※このアンケートにおける「バス」とは、路線バスのほか、市町村が運行するコミュニ ディ/ (又を含みます。	A 実施中の事業・施策の改善	事的における小水を通路のおり方について協能を行うため、相等を発展した。全ての市場 非長点なら適番者を必じに人が開発される各種の制度。 高速 自然協会を使してい る。本地議会の下に管理している路線別核計会機では、平成を6時的年度、平成で6年 の日 一 年度 20年の月りにおける。風と原の選手費制御の対象となった路線が入れてつい て、次年度運行に向けた改善及び利用発達第について沿線市町村等の関係者間で協 減を行っている。 ・本アンケート結果からは、利用発達に向けた取組として、企画乗車券や運賃割別制度 などが有効とするご意見が投密的多いほか、運行ダイヤなどの情報接接が重要とする などの場別とすることをしままた。自由意と呼びでは、またなどの意見があった。 ・2億年時代を12年の場合では、19年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	地域交通課
12	「奈良県大芸術祭」の開 催について	2014/12/11 ~ 2014/12/17	247	195	78.9%	本順では、これまで44年間にわたり実施してきた家良県茶得祭の魅力の増修と県民 参加の恵太を目前に、毎年職人先等等1とスタールアップで、平成21年月1日から の場合では、1年1日に、1年1日に、1年	A 実施中の事業・施策の改善	「奈良県大業術祭」について「陶技・新聞」「のぼり、ポスター」「公まガイドブック」で 知った風長が多い。これらの略乗を御ま元で、とり多くの展長が「奈良県大業術祭」認定 イベントに参加できるよう。広報手法等を工夫していく。	文化振興課